

【天童市】の部活動改革の取組み

自治体の現状と課題

本市は、山形県のほぼ中央に位置し、全国規模の大会が可能な、山形県総合運動公園が立地している。また、モンテディオ山形をはじめとした3つのプロスポーツチームのホームタウンとなっており、スポーツ環境は恵まれている。

少子化については、本市も全国と同じ状況で生徒数が減少傾向にあり、特に団体競技等は、市内中学校が複数校合同での活動をしなくてはならない状況等が大きな課題である。そこで、部活動の地域クラブ化に向けた取組として「合同部活動」を1つの手段として、地域展開を推進している。

現在の取組として、「令和8年度6月開催の地区中体連総合体育大会後、3年生が引退した新人チームから、休日の部活動は原則行わず、地域クラブへ展開していく」という、本市の段階的な歩みが近づいていることを踏まえ、学校、保護者、関係団体等で試行的な実践等を積み上げている。

地域クラブ活動等の概要

中学校数	4校	全生徒数	1,556人
域内の部活動数	46部	実施した地域クラブ数	52クラブ
主な種目の指導者数	29人	主な種目の運営スタッフ数	16人
主な運営団体	各スポーツ・文化団体事務局		
主な種目	軟式野球、ソフトボール、サッカー、吹奏楽		
平均的な活動回数	4回/月（休日）	主な種目の年間平均参加生徒実数	3年：14人/クラブ 2年：9人/クラブ 1年：12人/クラブ
参加会費	6,000円～18,000円/年	主な活動場所	市内の4中学校

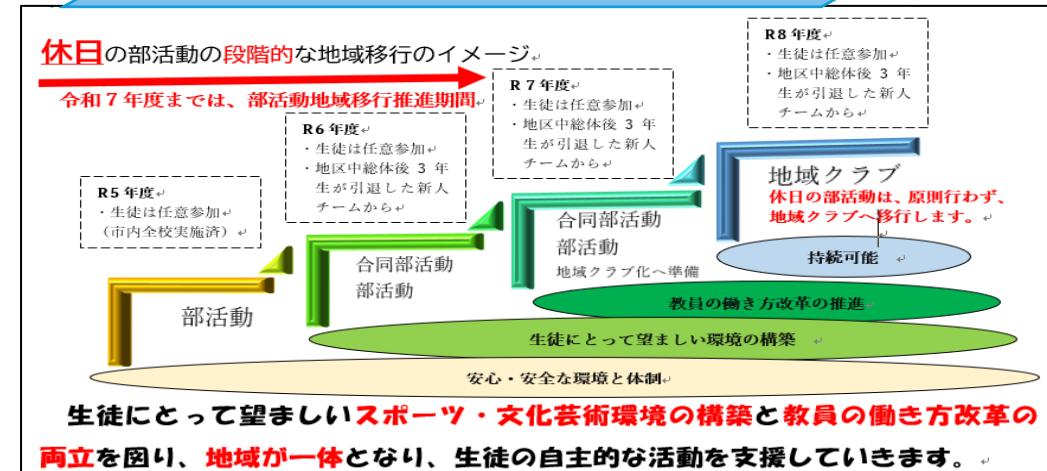
地域展開関連の取組・成果

1 地域クラブ化に向けた合同部活動を、地域展開推進の足がかりにする。
・令和3年度山形県教育委員会委託事業である合同部活動推進モデル地域に指定された、軟式野球の先進的な取組や実践等を紹介し、他競技の地域クラブ設立に向けての支援に生かしている。

2 部活動地域移行（展開）の具体的な見通し等を市民等へ周知する。
・市内4中学校、市スポーツ協会や市スポーツ少年団、市芸術文化協会等の加盟団体の会議等へ、下記の「休日の部活動の段階的な地域移行のイメージ」や本市の推進状況等について、周知する。
また、本市のHPに方針やFAQを掲載し、広報している。➡ 

3 部活動外部指導者への研修等を充実させる。
・指導者からの一方的な指導だけでなく、生徒自身が考え、行動する力を育めるようコーチングの手法から、生徒の自立と生涯にわたってスポーツに親しむ資質と能力を育成していく研修会を継続的に開催していく。

運営体制図・ロードマップ（自治体独自）



【天童市】の部活動改革の取組み

活動の様子

- 1 地域クラブ化に向けた合同部活動を、地域展開推進の足がかりにする。
～軟式野球の先進的な取組から、他競技の地域クラブ化に向けた支援へ～

天童エンジェルスの設立にあたって

- ・クラブの理念を明確にする
- ・指導ビジョンを共有する

指導ビジョン

－探究・挑戦・協働 そして、自立へ－

I love Baseball but Baseball is just a chapter in life
『野球は大好き でも 人生の一部でしかない』

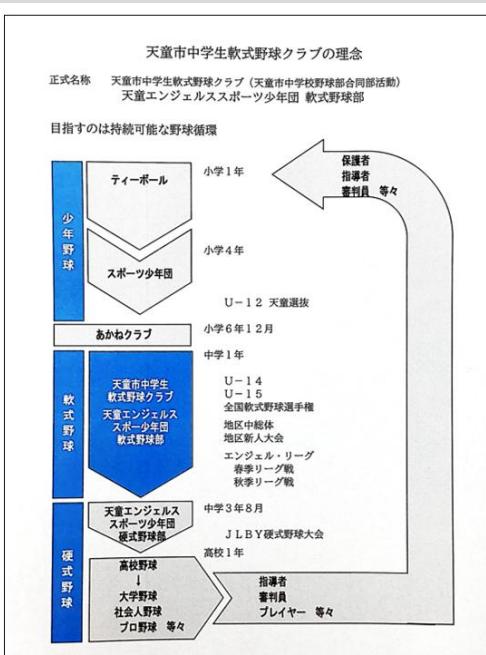
「指示されたとおりに動く」のではなく、
「自分で考え、自分で決めて、自分から動く」

3つの指導方針

- 野球の本質を問い合わせ、探究し続ける
- 未知の体験に飛び込み、挑戦し続ける
- 仲間と目標を共有し、協働し続ける

- (1) 生徒にとって、真に必要な地域クラブなのかを協議する。
- (2) どのような指導ビジョンと指導方針で活動するのか、指導者間、団員(生徒)、保護者等で共有する。
- (3) 地域クラブの理念に向けた、「持続可能な野球循環」を目指す。

天童市の部活動改革  <他競技の地域クラブ化への支援へ>
活動に適した人数で、専門的な指導ができる指導者のもと、充実した活動ができるようになる →生徒の活動への満足度を満たす！



- 2 部活動地域移行（展開）の具体的な見通し等を市民等へ周知する。
～主に生徒、保護者、スポーツ・芸術文化関係団体、学校等へ～

- ・市内4中学校PTA総会
- ・天童市スポーツ協会
- ・天童市スポーツ少年団
- ・天童市芸術文化協会
- ・次年度部活動新規体制に係る顧問と保護者
- ・次年度新入生説明会
- ・地域クラブ設立協議等

天童市立中学校部活動地域展開について

令和8年度から、中学校の休日部活動が変わります！

- Q 1 地域クラブ活動とは、どのような活動ですか？
- Q 2 なぜ今、地域展開を進めているのですか？
- Q 3 天童市では、具体的にどのように進めている(いく)のですか？
- Q 4 部活動はなくなるのですか？
- Q 5 地域クラブへは、必ず参加しなければならないのですか？
- Q 6 地域クラブ化に向けて、どのような部活動が活動しているのですか？
- Q 7 地域クラブ以外で、休日に活動している団体等はありますか？
- Q 8 地域クラブの外部指導者への支援は、ありますか？
- Q 9 地域クラブやその他の活動で、保護者の負担はどうなりますか？
- Q10 地域クラブを立ち上げたいのですが、どうしたらいいですか？

- 3 部活動外部指導者への研修等を充実させる。

(1) 合同部活動外部指導者説明会 R6.10.15

- ・外部指導者の要件と認定
- ・活動する際の留意点と守秘義務等
- ・合同部活動外部指導者数 35名
(野球14・陸上7・剣道1
ソフトテニス3・吹奏楽10)



(2) 外部指導者研修会 R7.7.11 (天童市スポーツ協会と共催)



- ・講師：仙台大学藤本晋也先生
- ・演題：「自ら考え、行動する力を育むスポーツ指導
(育てる力は地域全体で)」

内容：競技力だけでなく、人間力を育む。普段の生活の活動にこそ、スポーツで役立つことが育つ。
指導者の言葉と態度が、子どもの未来をつくる。

(3) 指導者養成の支援 (指導者資格＝新規取得料・更新料)

- ・天童市スポーツ協会、天童市スポーツ少年団から交付



天童市立中学校部活動の地域移行（展開）

部活動改革の目的・地域移行（展開）の推進

1 部活動改革の目的

生徒にとって望ましいスポーツ・文化芸術環境の構築と教員の働き方改革の両立を図り、地域が一体となり生徒の自主的な活動を支援する。

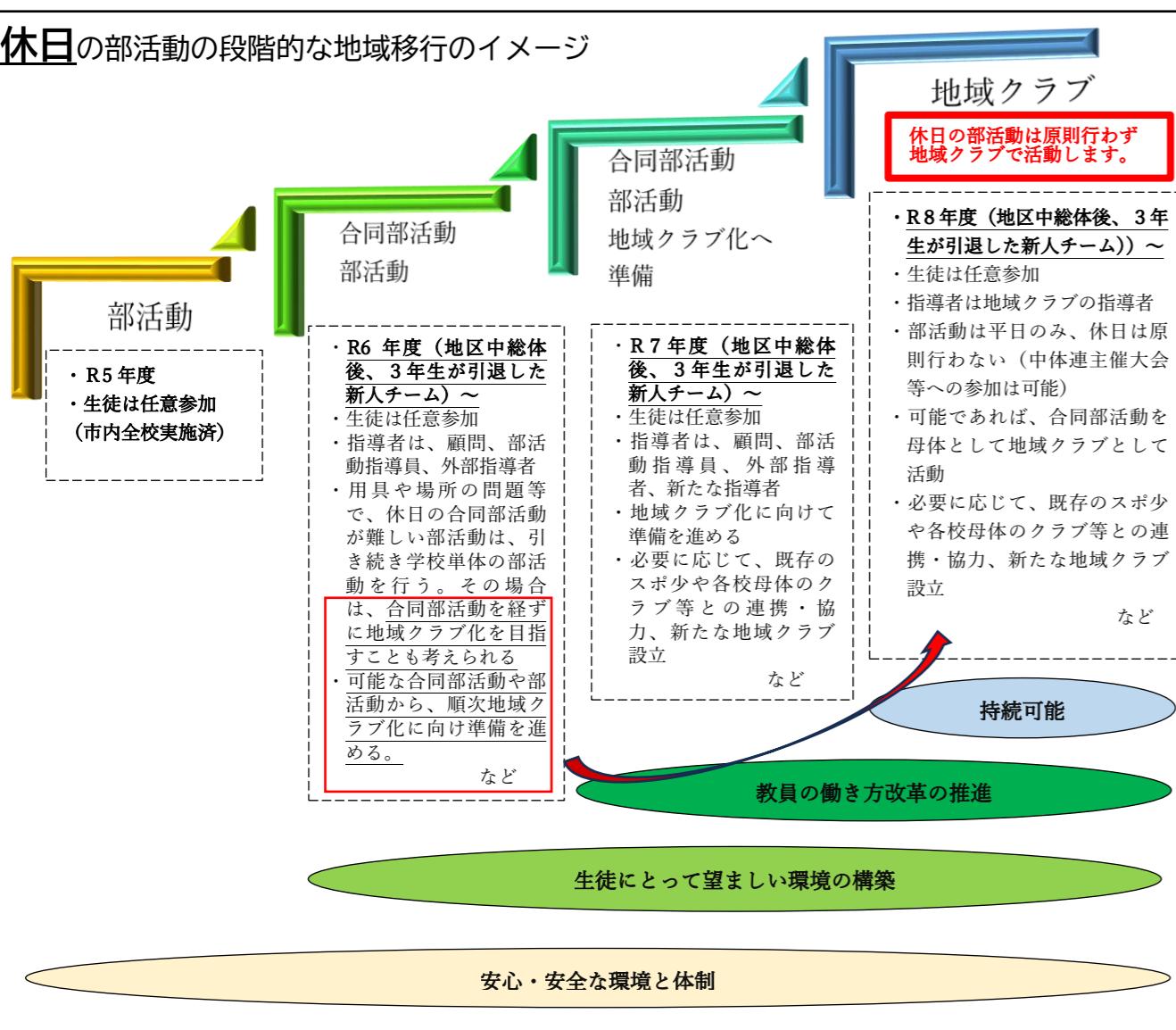
2 休日のスポーツ・文化芸術活動に対する考え方

- (1)休日の活動は、活動を希望する生徒の自主的な活動とする。
- (2)休日の活動を希望する生徒は、地域のクラブ等へ所属するなど、自由に選択して活動することができる。
※平日も地域クラブ等での活動を希望する生徒は、クラブ等で活動できる。

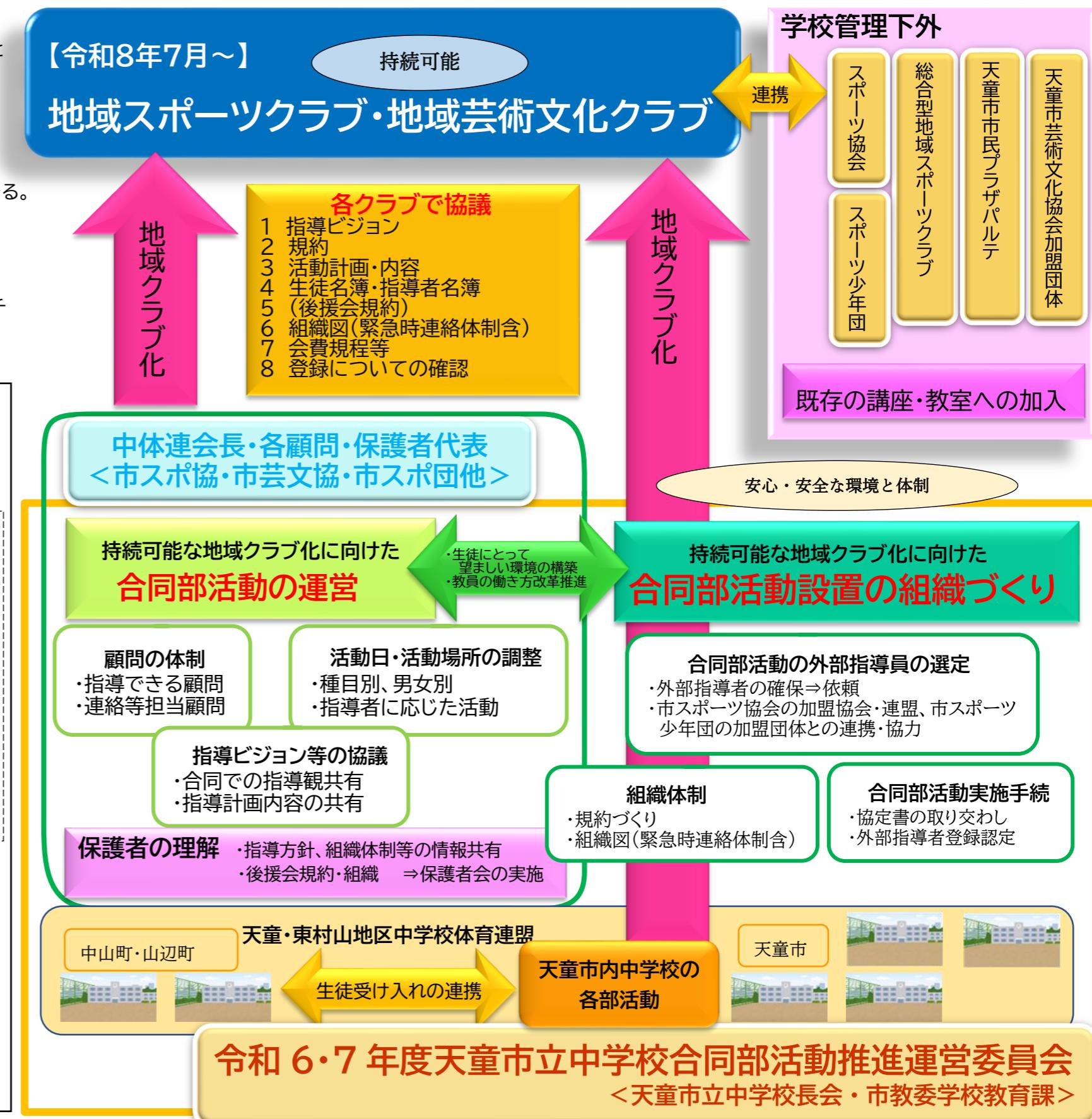
3 休日の部活動の段階的な地域移行（展開）の考え方

令和8年度までの部活動の地域クラブ化を目指し、令和8年度（地区中総体後、3年生が引退した新人チーム）以降の部活動は平日のみ、休日は原則行わない（中体連主催大会等への参加は可能）こととする。
※地域クラブへ移行した部活動から、順次平日のみの活動とする。

休日の部活動の段階的な地域移行のイメージ



部活動改革における諸関係団体等体系図と推進スキーム

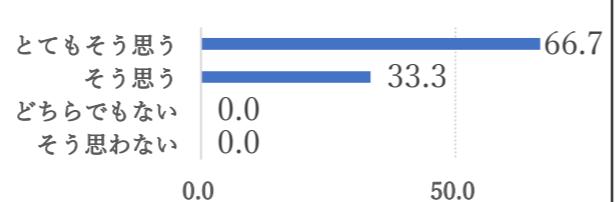


令和6年度 ソフトボール

ソフトボール 活動概要	
団員数	小6:1人 中1年:1人 中2年:7人
指導者数	指導者:2人 運営スタッフ:2人
期間と日数	4月1日~3月31日 休日 月4回程度 平日 週1~2回程度
指導者の主な属性	中学校顧問 外部指導者
活動場所	天童市立中学校のグラウンド 体育館 天童市スポーツセンター
主な移動手段	自転車
1人あたりの参加会費等(年額)	18,000円(月1,500円)
1人あたりのスポーツ安全保険(年額)	生徒1人あたり:800円 指導者1人あたり:1,850円

●ソフトボール部員のアンケート結果

Q 休日の指導者は、試合に勝っても負けても次の課題と一緒に考えてくれる。(%)

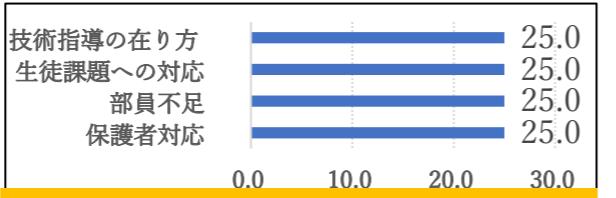


部員の意欲付けについて <指導者の分析>

・勝敗に関わらず、チームとして試合を通して上手く出来たことや上手く出来なかつたことを振り返り、共有し、次の試合に臨んでいく意欲付けは、競技への関心を高め、団員のやる気やよりよい態度に繋がる。

●ソフトボール指導者のアンケート結果

Q あなたが指導していて、課題に感じていることは何ですか? (%)



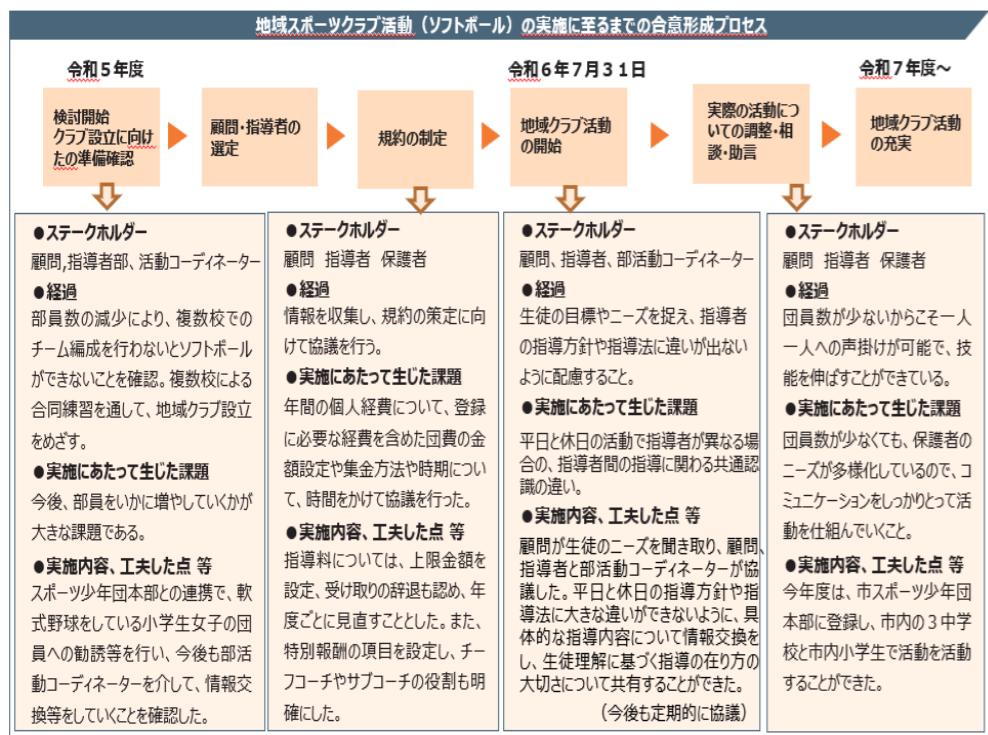
指導者の声

・生徒一人一人の課題を把握し、自信をつけさせる指導のあり方が課題である。また、少子化の問題で部員数の減少と生徒の技能の低下が心配である。

令和7年度 サッカー

サッカー 活動概要	
団員数	天童一中:10人 天童二中:2人 天童三中:6人 天童四中:2人
指導者数	指導者:6人 運営スタッフ:2人 (指導者兼務)
期間と日数	4月1日~3月31日 休日 月4回程度 平日 週1回程度
指導者の主な属性	中学校顧問 外部指導者
活動場所	天童市立中学校のグラウンド 体育館 天童市スポーツセンター
主な移動手段	自転車
1人あたりの参加会費等(年額)	12,000円(月1,000円)
1人あたりのスポーツ安全保険(年額)	生徒1人あたり:800円 指導者1人あたり:1,850円

●合同部活動の様子



●合同部活動の様子



●合同部活動から地域クラブ設立まで、段階的に協議を進めていく。

月日	協議内容等(クラブ設立までの動き)	サッカー地域クラブ設立協議会 令和7年9月6日
R6.12.12	「次年度クラブ運営と設立について」(顧問代表と市教委担当者で協議)	①指導ビジョン ②規約 ③活動計画・内容 ④指導者 ⑤後援会(保護者会)規約 ⑥所属児童生徒の名簿(緊急連絡体制を含む) ⑦会費規程 部費と後援会(保護者):実態に応じて検討 保護者負担検討 市スポーツ少年団本部に加盟の場合 有資格者2名以上 団員10名以上 登録料:指導者1,200円 団員800円 保険料:指導者1,850円 65歳以上は1,200円 団員 800円
R7.1.10	「次年度クラブ運営と設立について」(顧問団と市教委担当者で協議)	⑧要録についての確認(市スポーツ協会加盟団体の各協会や連盟への加盟) (市スポーツ少年団の加盟) (県中学校体育連盟への地域クラブ登録)
R7.4月	PTA総会で説明:本市の部活動地域展開の概要	※参考 県中体連の登録要件チェックシート 地域クラブ活動に関する参加資格全競技共通
R7.4月～5月	サッカー合同部活動時に顧問団と打合せ(指導ビジョン、規約、活動計画、会費規程、保険等の原案づくり)	
R7.5.24	4校のサッカー合同チーム保護者会(サッカー地域クラブ設立の概要について説明)	
R7.7.30	顧問代表と指導ビジョン他の内容打ち合わせ	
R7.8.5	天童市中学生サッカー地域クラブ設立準備会(顧問団と指導ビジョン他の最終協議)	
R7.8.22	天童市中学生サッカー地域クラブ設立協議会(4校の保護者代表者)	
R7.8月	顧問団と指導ビジョン、規約、活動計画、会費規程、保険等の最終調整	
R7.9.6	天童市立中学生サッカー地域クラブ設立協議会	

令和6年7月31日から、ソフトボール地域クラブ「天童ファーストエンジェルス」の活動を開始

令和7年9月6日から、サッカー地域クラブ「FCクレセールジュニアユース」の活動を開始